

JAえんゆう広報誌

ひざし

2015 8

No. 198



秋まき小麦収穫作業（上湧別地区）の様子

収穫が進む



秋まき小麦の収穫作業が 各地区で一斉にスタート!

JAえんゆう広報誌

ひざし

2015.8月号 No.198

今月の主な記事

- 「黄金色に染まった小麦畑で収穫が進む」
秋まき小麦の収穫作業が各地区で一斉にスタート! 2~3
- 「爽快な青空の下で親睦深める」
第17回農事部親睦パークゴルフ・ゴルフ大会 4
- Snap Shot 5
- 「畑の手入れと青空教室を開催」
JA青年部子供農業体験学習
「農業生産法人(有)神内ファーム21を視察」
畜産部会視察研修 6
- 今年もJAえんゆうのプロッコリー
「もっこりず」の出荷がピーク!
JA青年部酪農専門部で視察研修を開催
いくたはらヤマベまつりで青年部員が乳製品消費拡大をPR! 7
- JA役員研修 8~9
- 「国会決議の遵守を強く求める」
TPP関係会合を前に国会決議の遵守を求めるオホーツク緊急集会
「仔牛の哺乳管理を学ぶ」
えんゆう乳牛検定組合講習会 10
- 年金のお受取は当JAへ 11
- 理事会のあらまし
読者の声 12
- クロスワードパズル
お盆業務体制 13
- 第29回屯田夏祭り盆踊り大会
いもまた作造くん 14

7月27日。湧別町南兵村にて)

前年の秋にまいた種が順調に育ち、黄金色に染まった小麦畑が見られるようになった7月下旬、当JA管内の各地区で一斉に秋まき小麦の収穫作業が始まりました。

今年、昨年とほぼ同じ時期での収穫開始となり、各地区では7月27日頃から本格化しました。

圃場では、大型コンバインで黄金色に輝く小麦の穂波を次々と刈り取



表紙写真：秋まき小麦収穫作業（上湧別地区）の様子

黄金色に染まった小麦畑で



一面黄金色に染まった小麦畑を大きなコンバインで一気に刈り取っていきます（写真：



って、ダンプトラックに積み替えて各地区の麦乾燥調製貯蔵施設に運び込む様子が見られました。
今年の各地区面積合計は、約949 haになり、16台のコンバインがフル稼働して、10日前後で収穫作業を終える予定です。
本年度は、約4300tの収量を見込んでおり、収穫された小麦が運び込まれた麦乾燥調製貯蔵施設では、均一な高品質麦に調製する作業が10月中旬まで続けられます。
各地区で収穫された小麦が一等小麦となり、実り多い秋を迎えられますようご祈念申し上げます。

爽快な青空の下で親睦深める

第17回農事部親睦パークゴルフ・ゴルフ大会

第17回農事部親睦パークゴルフ・ゴルフ大会が、7月15日に五鹿山パークゴルフ場と上湧別リバーサイドゴルフ場で開催され、パークゴルフの部に男子107名、女子28名、ゴルフの部に19名の計154名が参加しました。

競技は午前10時に始まり、パークゴルフの部では3コース合計スコア、ゴルフの部では合計18ホールの合計スコアで競う個人戦がおこなわれ、老若男女がレベルの高い熱戦を繰り広げ、互いの親睦を深めました。

今大会の結果は、パークゴルフの部では、男子の部が5の1農事部の森正実さんが90（HC20）、女子の部は5の3農事部の加藤富士子さんが100（HC5）の好スコアを出して見事優勝しました。

ゴルフの部では、生田原農事部の久須田栄治さんが73・

4（HC15・6）で優勝し、4の2農事部の原田好広さんが76・4（HC15・6）で一步およばず準優勝の結果となりました。

なお、詳細につきましては、別表の通りです。

《事務局より》

来年の開催日につきましては、7月15日（金）に決定されました。来年も多数のご参加よろしくお願い申し上げます。



ゴルフの部
優勝 久須田栄治さん（右）
準優勝 原田好広さん（左）



パークゴルフの部
男子の部 優勝 森正実さん（左2人目）
準優勝 関口哲治さん（左1人目）
女子の部 優勝 加藤富士子さん（右2人目）
準優勝 森順子さん（右1人目）

第17回（平成27年度）農事部親睦パークゴルフ・ゴルフ成績表（敬称略）

区分	パーク（男）					パーク（女）					ゴルフ				
	農事部	氏名	グロス	HC	スコア	農事部	氏名	グロス	HC	スコア	農事部	氏名	グロス	HC	スコア
優勝	5の1	森 正実	70	20	90	5の3	加藤富士子	95	5	100	安 国	久須田栄治	89	15.6	73.4
準優勝	富 美	関口 哲治	86	6	92	5の1	森 順子	88	14	102	4の2	原田 好広	92	15.6	76.4
3 位	5の3	松浦 亮太	93	0	93	5の1	藤井 静子	96	6	102	4の2	平野 俊幸	104	27.6	76.4
4 位	4の1	安本 崇	90	4	94	4の2	花木 寿栄	102	0	102	4の2	井上 政徳	98	20.4	77.6
5 位	4の2	山口 秀雄	89	6	95	4の2	城岡みきよ	103	0	103	5の2	松尾 貞一	109	31.2	77.8
ベスグロ	5の1	森 正実	70	-	-	5の1	森 順子	88	-	-	安 国	久須田栄治	89	-	-



Snap Shot



畑の手入れと青空教室を開催

J A 青年部子供農業体験学習

J A 青年部が上湧別小学校の四年生と毎年おこなっている子供農業体験学習を7月9日に開催しました。

今回は、5月に玉ねぎ、にんじん、じゃがいもを植えた畑の手入れと青年部員が先生になって子供たちからの質問に答える青空教室をおこない、幸い天候にも恵まれ、晴天下でおこなうことができました。

まず、子供たちと一緒に畑に入って、生えた雑



子どもたちと一緒に汗を流して畑の草取り（写真上）
青空教室ではたくさん質問が出ました（写真下）

草を抜き取りました。大変で味な作業でしたが、子供たちが額に汗を流しながら、一生懸命取り組んでくれたおかげで畑がきれいになりました。畑の手入れが終わった後は、青年部員が先生になって、青空教室をおこないました。子供たちは手を挙げて、農業に関する質問をあげて、先生になった青年部員が一生懸命答えている様子が見られ、子供たちからの熱心な質問や違った視点に青年部員一同も感心するばかりでした。

今回は9月に玉ねぎ、にんじん、じゃがいもの収穫作業を子供たちと一緒におこない、11月頃に収穫した野菜を使って、子供たちが大好きなカレーライスをつくる予定です。また、子供たちの笑顔が見られることが楽しみです。

農業生産法人(有)神内ファーム21を視察 畜産部会視察研修

えんゆう農業協同組合畜産部会（高谷慎二会長）は、7月27日から28日にかけて、視察研修を開催し、浦臼町で褐毛和牛とマンゴーなどの南方系果実の生産と販売を手掛けている農業生産法人(有)神内ファーム21を訪れて、話をうかがいました。今回の視察にはえんゆう管内の肉牛飼養組合員4名が参加し、畜産施設の見学と関係者の皆さんと情報交換をおこない、飼養管理や直販などにかかわる貴重な話をうかがい、質疑応答を通じて見識を深めることが出来ました。その後は場所を移して会食をおこない、有意義なうちに研修を終えることが出来ました。



牧場長から話をうかがう生産者の皆さん

今年もJAえんゆうのブロッコリー「もっこりーず」の出荷がピーク!

7月を迎えて、JAえんゆうのブロッコリー「もっこりーず」の出荷がピークを迎えています。

当JAのブロッコリーは、上湧別地区・遠軽・生田原地区の組合員50戸が栽培・出荷しており、今年も11月上旬までの間、道内はもちろん、首都圏や中部、関西方面に1日1200箱(1箱6kg)、合計42000箱の出荷を予定しています。選果施設では、従業員の皆さんが、



大きく育ったブロッコリーは「もっこりーず」マークがついた箱に入れて日本全国に出荷されます

組合員の皆さんから出荷されたブロッコリーを手慣れた作業で一つずつていねいにまわりの葉を落とし、大きさを整えサイズ別に選別し、「もっこりーず」ブランドマークがついた発泡スチロール箱に氷を入れて箱詰めされ、各地の青果市場に出荷されます。

今年もJAえんゆうのブロッコリーが市場で良い評判になることが期待されます。

JA青年部酪農専門部で視察研修を開催

JA青年部酪農専門部は、7月22日から23日に視察研修を開催し、江別市にあるヤンマーアグリジャパン株式会社ヤンマーアグリソリューションセンターに参加した部員13名で研修をうけました。

研修では、ざらっと並んだトラクターなどの最新の農業機械について関係者から説明を受けたあと、操作などを試させてもらい、時間が足りないぐらいでした。

その後は、札幌市内に宿を取り、部員同士で親睦を深めつつ、先日収穫が終わった一番牧草の出来などの情報交換をして、有意義な研修となりました。



参加部員と事務局で記念撮影

つくはらヤマベまつりで青年部員が乳製品消費拡大をPR!

JA青年部酪農専門部では、7月19日に遠軽町生田原福祉センター駐車場で開催された「第27回つくはらヤマベまつり」でパック牛乳500個の無料配布をおこない、乳製品消費拡大をPRしました。

当日は晴天に恵まれたこともあり、地元はもちろん各地から多くの観光客が来場しており、PR活動として実施した牛乳の無料配布に対しても多くの方々に来ていただき、開始から30分で終了となるにぎわいを見せておりました。

この乳製品消費拡大PR活動を通じて、消費者の方々にもっと美味しい乳製品を食べてもらうきっかけになれば幸いです。



たくさんの消費者の方々にPR出来ました

J A役員研修

平成27年度

J Aえんゆう役員研修を終えて

理事 古 関 則 一

本年のJ A役員研修は、将来の酪農の方向性を踏まえて、十勝の酪農経営者の中から最新の搾乳ロボットを導入した株式会社千歳工場を北海道オリオン株式会社千歳工場を役員13名、随行職員2名合計15名で2泊3日の日程で視察してまいりました。



オリオン機械株式会社にて記念撮影

1日目 (7月16日)

1日目は寒空の下での集合となりましたがバスで移動し、音更に着くころにはようやく暖かくなってまいりました。帯広が近づくくとバスから見る風景も小麦は黄金色に輝き、デントコーンは生育も良好、スイートコーンに至っては穂の出ているところもあり、気候・土壌条件がそろっている様に感じました。そして午後2時に1日目の研修先である株式会社加藤牧場に到着しました。

株式会社コーンズ・エージーが全て設計したという牛舎は、牛舎とは思えないようなモダンな外観をしており、ここで株式会社加藤牧場代表取締役の加藤賢一氏より、加藤牧場の歩み、今の搾乳態勢等の説明を受けました。

加藤氏は25歳の時に乳牛10頭、土地16haから酪農を始め、約40年にわたり酪農経営をしており、現在では6人で(内雇用2人)、ジャージー牛を含め270頭(内搾乳130頭)、出荷乳量970t(平成26年)、土地総面積68ha(デントコーン28ha、牧草地28ha、放牧地12ha)と規模拡大をしてきております。今後については、搾乳ロボット牛舎の頭数を40頭以上増頭していきたいとの事。また、牧草地は肥料を使用せず、スカベンジャーで堆肥を10a当り1〜2t散布、デントコーンには春と秋に



十勝加藤牧場では現場の声をうかがいました

堆肥を4〜5t散布、その他に春にリン酸を10〜12kg。さらに圃場によつて石灰を投入するそうです。

収穫作業は、牧草は自家労働、デントコーンはコントラクターに委託しているとの事。牛舎設備の総工費2億円(公庫資金借入)の15年償還(計算上月100万円以上の元金償還)、搾乳ロボットについてはメンテナンスで月12万円ほどかかるとの説明を受け、さっそくアストロノーツ2基(搾乳ロボット)備えた牛舎内を見学させていただきました。

牛舎に入ると静かにミルクカーが回る音がしており、うち1基にジャージー牛が入って搾乳中でした。まもなく2基目にも牛が入るとアームが伸びて手際よく搾乳が開始される光景に役員一同釘づけになりました。

加藤氏に「ロボットにして牛が慣れるまで大変だったのでは？」とこちらから問いかけてみると、ジャージー牛は好奇心の強い牛でまずジャージー牛がロボットに慣れたとの事。また、「故障など無いのか？」との問いかけには、「このアストロノーツの機械自体が第四世代まで進歩しており故障も無く改良されているとの事でした。」

搾乳ロボットの脇から牛舎ストロル内に入ると知らない人が入ってきたにもかかわらず牛群は落ち着き、静かに反芻を繰り返していました。また、自動換気システムが導入されたフリーストール牛舎は気温・湿度を一定に保つように換気扉やカーテンを自動調整し、冬でも結露の無い快適な牛舎となっているそうです。この牛舎になってから労働時間が一日4〜5時間となり、主な作業としてはミキサーでの餌やり、牛床やロボット周りの清掃が主で、以前の旧牛舎での搾乳作業は20頭の搾乳牛舎で6回〜7回、牛の入替をおこない、朝夕4時間ずつ合計8時間も搾乳作業に費やしていたそうで大変な作業体系だったようです。

加藤氏は1年経過した中で感じることは、「酪農はとて忙しくてゆとりが無ければ経営目標を見失う。今は牛も人もゆとりを持ち、家族みんなで頑張っている」との事でした。

2日目（7月17日）

2日目は、北海道オリオン機械株式会社千歳工場の見学となり、北海道サポートセンターの松井次長より説明を受けました。

工場は昭和32年に開業し、現在はジェットヒーター、バルククーラー、自動給餌機の組み立てをおこなっています。工場内には、フランスのセラップ社製バルククーラー、ジャッパ社製の10tタンクと2台あります。



ロボットによる搾乳の様子を見る
阿部和彦理事（左）と八巻武則理事（右）

受注を受けてから5日で完成して発送、部品は16時までには受けた注文は当日発送すること。部品などを見てみると、GEAのロゴを数多く目にするので、昔はウエストファリアの製品だったのでは？と質問すると、GEAと合併して大きな会社になっているとの事でした。工場内から移動し、GEAオリオントレーニングセンターにて搾乳ロボット（MIONE）を見学することになりました。

このトレーニングセンターは、本来職員研修の施設として建てられたものでありますが、昨年は2800人、本年度は既に5000人を超える見学者が来場したそうです。

さて、搾乳ロボットMIONEの特徴は1〜5ボックス迄拡張可能であり、真空ポンプは1ボックス増設しても3馬力1台で済み、ティーカップについている3Dカメラによる正確な乳頭確認後の装着、セレクシオンゲート方式を採用し、搾乳効率の向上や注意牛の選別も可能な素晴らしいシステムとなっております。値段は2台で4000万〜4500万円。現在、道内で3戸の酪農家に設置され稼働中との事でした。また、設置後のケアとして不具合が発生した場合、世界中のどこにいても遠隔視システムにより機械の状態等を見



オリオン機械で説明を受ける役員の皆さん

ることができ、応急措置等の対応も可能となつていく夢のような設備でした。ただ、残念なことは見たのはデモの搾乳風景であり、実際の搾乳風景を見学出来ればと感じました。

オリオン工場を後にし、北広島にある「ホクレンくるるの杜」を見学。周りに農産物が植えられ、建物の中では農産物直売所があり、見学時にも数多くの方が農産物を始め特産物を購入している風景が見られました。

この日の会食では、北海道議会議長の久保秋雄太氏が見えられ、先日の選挙のお礼と今後の抱負等を述べ、一緒に会食しました。

3日目（7月18日）

最終日はアサヒビール園札幌工場を見学。

いつも夜のお供としてお世話になっているビールの工場という事で興味津々、製造工程などをうかがうと、缶ビールには初めに炭酸ガスを注入して空気を抜いて即座にビールを詰めることで空気による酸化に非常に留意して製造されている事。また、販売戦略の中で賞味期限は9ヶ月となつているが、3ヶ月で店頭からは回収するなど品質管理を徹底していることに驚きました。

これで3日間の研修をすべて終えました。

帰りの車中では、将来の酪農経営はロボット搾乳が最高の設備投資であり、やる気のある人はどんどん投資してもらい、酪農経営の活性化させてほしいとの理事者の意見が多数ありました。

今回、新任理事として初めての研修でありましたが、役員の皆様と親睦をはかることができ、この研修で得たものを地域農業発展のために生かしていきたいと存じるとともに、このような研修の機会を与えていただいたことに感謝申し上げます、JA役員研修の報告を終わらせていただきます。

国会決議の遵守を強く求める TPP閣僚会合を前に国会決議の 遵守を求めるオホーツク緊急集会

TPP問題を考えるオホーツク管内関係団体連絡会議は7月25日、北見芸術文化ホールで、「TPP閣僚会合を前に国会決議の遵守を求めるオホーツク緊急集会」をオホーツク管内各市町村の関係者450人余りが参加して開催され、JAえんゆうも役員10名が参加し7月28日からのTPP閣僚会合を前に「国会決議の遵守」を強く訴えました。

集会では、関係者が「TPPによって、日本国民に食糧の安心・安全、安定供給が出来なくなることに對する憂慮」を示し、「日本政府が拙速な交渉により、国会決議を踏みにじる合意は断じて認めない」と強く訴え、最後に集会決議を採択して、「ガンバロー三唱」で決意を新たにしました。



仔牛の哺乳管理を学ぶ えんゆう乳牛検定組合講習会

えんゆう乳牛検定組合（情野修組長）は、7月24日にJA遠軽支所で平成27年度第1回講習会を開催しました。



今回は、オホーツクNOSA I 遠軽診療所の原田陽介獣医師を講師に招いて、「仔牛の哺乳管理」について学び、組合員他16名が出席しました。

講義で、原田獣医師は「仔牛の哺乳管理で重要なポイントに「初乳の管理」、「哺乳の管理」、「へその管理」の3つが重要です」と話し、仔牛に免疫をつけるために必要な初乳の品質・量・迅速性に注意を払うこと、その後の哺乳も免疫機能の維持のために哺乳量を確保すること、清潔で乾燥した分娩・飼養環境をつくって欲しいと話し、「病気になるにくい管理をおこなえば、農場全体の経費が削減する結果につながるので、仔牛の管理はしっかりとやってください」と話しました。

乳牛検定組合では、牧場経営や飼料管理改善につながる講習会を開催していますので、多くの出席をお願い申し上げます。

年金のお受取は当JAで

JAえんゆうの口座で年金受取をされますと、年金友の会の会員となり、次の特典や行事に参加できます。

特典

1. 年金受取をご指定頂いた初年に粗品を進呈いたします。
2. 年金定期貯金として一年定期に限り350万円限度で、店頭金利に0.3%上乗せいたします。

行事

年金友の会では、季節ごとに行事を実施しており大変ご好評をいただいております。参加無料の行事もありますので、是非ご参加ください。

【春】年金友の会総会温泉一泊ご招待(無料)

【夏】パークゴルフ大会(無料)※年2回開催

【秋】パークゴルフ大会(無料)秋の温泉保養(有料)

【冬】二泊三日温泉保養(有料)

年金のお受取金融機関の変更は、簡単にできますので、お気軽に窓口へお尋ねください。

詳しくは最寄りの各支所金融窓口までお問合せください。

本 所 01586-2-2160 中湧別支所 2-2004

遠軽支所 0158-42-7221 丸瀬布支所 47-3311 生田原支所 45-2221

JAえんゆう

理事会のあらまし

第7回理事会

(平成27年7月29日)

◇報告事項

1. 総務委員会の開催結果について
2. 第17回農事部親睦パークゴルフ・ゴルフ大会の結果について
3. Y O U ・ Y O U 国際交流協同組合視察報告について
4. 組合員の異動について
5. 各部会開催結果について
6. その他

◇議案

1. 平成26年度産玉葱の本精算について
2. 原案通り承認されました
3. 固定資産の取得について
4. 原案通り承認されました
5. 夏祭り盆踊り大会協賛金の負担について
6. 原案通り承認されました
7. J A 北海道大会議案の組合員討議について
8. 原案通り承認されました
9. 出資金の一部譲渡について
10. 原案通り承認されました

大学・短大・専門学校生大歓迎 JAグループ職員養成校

JAカレッジ

- 60名 ●1カ年、全寮制 ●満24歳未満(27年4月1日現在)
- 大学、短大・専門学校卒及び見込、高校卒及び見込
- 試験日:12月8日・9日 ●願書受付:9月8日~11月10日 ●学校見学もできます

お問い合わせ
資料請求

一般財団法人
北海道農業協同組合学校

〒069-0834 江別市文京台東町43-1
(JAカレッジ) ☎ 0120-918-417
JAカレッジ 検索

読者の声

今日この頃の天候は2〜3日ごとに天気が変わりますが、畑作にはとても良い気候です。出来秋が楽しみです。

(匿名)

良い出来秋になると良いですね。

先月号(7月号)に付いていた職員の顔と配置図は「ナイス」なアイデアですね。

『顔の見えるJA』って感じでJAが少し身近に感じられます。

(匿名)

お便りありがとうございます。もっとJAを身近に感じてもらって、どんどん相談を寄せていただければ幸いです。

牧草の収穫が終わりました。

ビニールシート掛けに農協職員の方々がかけつけて来てくださり、土掛けやタイヤあげを手伝ってくれました。ナント、頼もしい事!! アツという間に終わり、ほんとうに助かりました。皆さんの汗もステキでしたよ。

(P. N ポニーの名はくり)

牧草収穫お疲れ様でした。今年が良い牧草をとれた方も多かったと存じます。牛たちも良い

エサを食べて、たくさんお乳を搾れると良いですね。

新鮮なプロッコリーを出荷したくて、主人と朝3時半に起きてとっています。

夜も暑いので、一晩でプロッコリーが大きくなって、1ラウンド分が一気に出てきて、主人とあたふたしながら収穫しています。

(P. N ゆうの母より)

ここ最近はやも暑いので、皆さん収穫作業におわれているようで、選果場の皆さんも大忙しのようです。

体調に留意して収穫作業を進めてください。

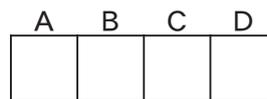
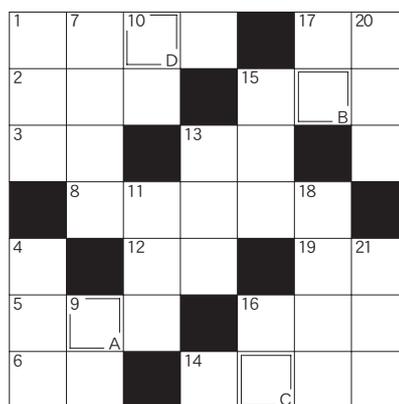
異常な気温に振り回されながら夏本番を迎えました。低温注意報が出たかと思うと高温注意報が出る日々でしたが、デントコーンも草丈がぐんぐん伸びてきました。

牧草の収穫もようやく終わりに近づいています。小麦が色づいて来て収穫が間もなく始まるのでしよう。天気が続くのを散歩しながら祈っています。

(匿名)

ようやく夏本番で暑い日が続いています。今年の天候は差が激しいですね。そろそろ穏やかになってくれることを祈ります。

プレゼント付きクロスワードパズル



7月号の答えは「**ネットタイヤ**」でした。早いものでお盆を迎える季節になりましたね。当選者は下記の方々です。
 湧別町上湧別 屯田市街地 駒形 睦子さん
 遠軽町美山 箭内 早苗さん
 遠軽町生田原豊原 新国 妙子さん

～応募方法～

応募用紙に答え・住所・氏名を明記し、身近な話題・変わった出来事等を書き添えてFAXにてご応募下さい。正解者の中から抽選で毎月3名の方に、粗品をプレゼント致します。

締め切り **8月25日(火)**

タテのカギ

- 1 あなたが今書き込もうとしているもの
- 2 太陽系の第4惑星 地球のお隣さん
- 3 ラグビーの選手が組みます
- 4 秋に川を遡上(そじょう)する魚の一つ
- 5 臼ときねでつきます
- 6 十五夜に楽しむもの
- 7 閻魔(えんま) 大王が居る所
- 8 それ以上進めない——小路
- 9 恋よりも深いかも
- 10 焼き物で有名な愛知県北部の市
- 11 顔と腹を床に付けて寝た姿勢
- 12 「ふじ」「玉林」「紅玉」といえば
- 13 王様や殿様に仕えます

ヨコのカギ

- 1 別名は秋桜 ピンクや白の花を咲かせます
- 2 建物を建てるための土地
- 3 魚の呼吸器官
- 4 ゴマを英語でいうと
- 5 枯れ山水の庭にはありません
- 6 有明海のシンボリックな魚
- 7 9月9日は——の節句
- 8 マッチの手で持つ部分
- 9 天気記号で●は雨 では○は
- 10 寝るときに敷いたり掛けたり
- 11 水とは混ざりにくい物が多い
- 12 ニンジンやセロリは——科の植物
- 13 今度払うから——にしておいて

☆ お盆業務体制 ☆

部 門	月 日	8月14日 (金)	8月15日 (土)	8月16日 (日)	8月17日 (月)	8月18日 (火)	備 考
一般業務	本所・支所	業務	休業	休業	業務	業務	
金融店舗	本所・支所	業務	休業	休業	業務	業務	
金融ATM	本所・支所 厚生病院	業務	業務	休業	業務	業務	16日 セブン銀行 取引可 9:00~19:00(手数料108円)
青果物センター	上湧別	業務	休業	休業	業務	業務	15、16日 受入は実施
介護センターみどり	遠軽	業務	休業	休業	業務	業務	希望により個別対応
ビーフランド	上湧別	業務	休業	休業	業務	業務	
機械センター	上湧別・遠軽	業務	休業	休業	業務	業務	
ホクレンスタンド	遠軽店 セルフ(遠軽・湧別)	業務	業務	業務	業務	業務	
	その他	業務	業務	休業	業務	業務	17日 上湧別、白滝、生田原
エーコープ	遠軽店	業務	業務	休業	休業	業務	
	中湧別店 とんでん市場 生田原店	業務	業務	休業	休業	業務	

第29回 屯田夏祭り 盆踊り大会

2015年 8月20日(木) 時間/18:00~21:30
場所/えんゆう機械センター駐車場

大会要領

- 子供の部 18:00~19:00
- 大人の部 19:00~21:30
- 個人部 10位まで表彰
- 団体部 (5名以上) 5位まで表彰
- 仮装部 (1名から) 10位まで表彰
- 特別賞 30本

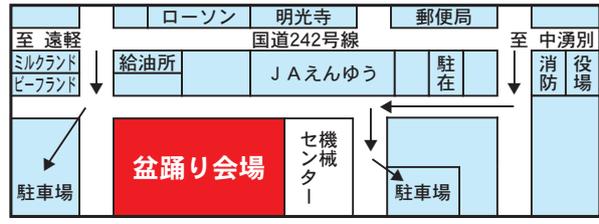
お楽しみ抽選会 景品60本
【特賞 2万円相当商品券 2本】

子ども盆踊り大会
日時: 8月14日(金)・15日(土)
18:30~19:30

縁日広場 激安メニュー

- ・生ビール 200円 (コップ代100円別途)
- ・オレンジジュース 100円
- ・おでん(2串) 200円
- ・スイートコーン(1本) 100円

この他にもチョコバナナなど 激安でお待ちしています。



主催 屯田夏祭り盆踊り実行委員会
協賛 JAえんゆう・屯田自治会・上湧別商工振興会・湧別町・JAえんゆう女性部・青年部・上湧別コミュニティ協議会・上湧別商工振興会・沢口産業(株)
協力団体 屯田太鼓保存会・民謡同好会・上湧別青年団体協議会 他

いもたま作造くん 第184号 粉飾決算

① お母さんお小遣い もっとほしいよー
農業も TPP とかが 大変なのよ
② 機械代とか 結構かかるのよ。 東芝の粉飾決算 じゃないんだから... 農業経営はそんなに 甘くないのよ。
③ 買いたい物あるのにな。 早くいかないと 映画、始まっちゃうわ
遅いなあ
④ おまたせ〜
あれ? いつもと 違っちゃった!!
粉飾だ!! 東芝

作: HIDE TO
絵: HISAMI